

平成29年度 福岡県小郡市施策評価シート

【政策・施策名】

政策	1 安全で快適な都市機能・都市基盤づくり	
施策	2 道路・交通網	施策コード
施策内容	1 道路・橋梁の整備	P1021
	2 公共交通の整備	P1022
	3 駅周辺の都市基盤の整備	P1023
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9 その他	P1029

【施策の基本目標】

朝夕のラッシュが緩和されるよう、市域内の道路整備を計画的に進めます。また、コミュニティバスの利便性を高め、西鉄天神大牟田線、甘木鉄道ともに施設の改善を促進し、駅周辺の都市基盤の整備を進め、市民が安全で快適な生活が送れるようにしていきます。

【投入されたコスト及び業務量】

投入コスト(千円)		H29年度決算
事業費 (財源内訳)	国支出	78,972
	県支出	8,214
	地方債	96,400
	その他	82,626
	一般財源	284,530
合計(千円)		550,742

※本施策の推進にかかった全事務事業の事業費合計額を表示しています。

【施策の進捗状況・評価及び今後の施策展開】

経営政策部長	施策の進捗状況・評価	甘木鉄道の安全輸送設備等整備事業については、施設全体の老朽化が進んでいるものの計画的に取り組んでいる。
	今後の施策展開	甘木鉄道の整備事業については事業の進捗状況を注視し、事業の精選と経費節減の要望を引き続き行っていく。
環境経済部長	施策の進捗状況・評価	市民の生活交通手段を確保し、公共施設等への移動を容易にするため、コミュニティバス4台を運行しており、特に交通弱者である高齢者や障害者、妊婦など車の運転が困難な市民の移動手段利便性向上を図ることができている。
	今後の施策展開	他の交通手段との連携も含め、利便性の高いコミュニティバスへの見直しを行うため、運行協議会の中で協議を行い、新たな運行形態の確立に向けて検討を進める。
都市建設部長	施策の進捗状況・評価	道路整備については、各路線ともに用地買収等の交渉や協議に時間を有している。県事業については、遅れ気味だが完了する路線もあり進んでいる。
	今後の施策展開	今後も、道路整備にかかる用地買収や工事関係については、地権者、地元関係者との協議調整に努めていく。
副市長意見		コミュニティバス見直しを核に、乗合タクシー、登録制民間事業所バスの活用、西鉄バスを「まち協」が借り上げる有料登録制地域支援バスの運行を目指し、既存の自治会バスと組み合わせた多様な交通網の整備を最優先とする。道路の新設等は、若干スピードと量を落とす方針である。

【第5次小郡市総合振興計画における成果指標】

成果指標番号	成果指標	担当課	担当係	基準値(H26)	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績	H31年度実績	H32年度実績	最終目標(H32)
6	県事業による道路整備進捗率(事業費ベース、累積)	道路建設課	道路推進係	66.9%	100%	100%	100%				100%
7	下町西福童16号線の事業進捗率(事業費ベース、累積)	道路建設課	道路建設係	80.2%	94.2%	97.4%	97.4%				100%
8	2m以上の橋梁点検数	建設管理課	維持係	3橋/477橋	52橋/477橋	141橋/477橋	90橋/477橋				477橋/477橋
9	コミュニティバスの一日当たり平均利用人数	商工・企業立地課	商工観光係	208人	215人	215人	220人				235人

【施策を実現するための主な事務事業とその状況】

施策コード	業務名	業務の概要	担当部署			平成29年度指示内容		
			部名	課名	係名	決定内容	指示内容	決定権者
P1022	安全輸送設備等整備事業負担金	甘木鉄道は施設全体の老朽化が進んでおり、安全性の向上に資する設備を計画的に更新、改修、交換していく必要がある。地域交通の安定輸送を確保するために実施する車両検査、レール交換等の費用に対し、国(1/3)・県(2/9)・沿線市町村(1/3)・甘木鉄道(1/9)が負担金を拠出する。	総務部	企画課	企画政策係	現状維持	安全輸送設備等整備事業負担金の新たな負担割合に基づき整備事業は確実に進んでいく必要があるため事業の進捗状況を注視すること。鉄道保安監査の結果、今後、構造物の更新整備も必要とされており、内容及び負担金額について注視すること。	課長
			成果指標	指標名	単位			
			①	-	-			
			②	-	-			
P1022	コミュニティバス運行事務【第5次計画指標管理】	市民の生活交通手段を確保し、公共施設等への移動を容易にする。特に交通弱者である高齢者や障害者、妊婦など車の運転が困難な市民の移動手段の利便性の向上を図ることを目的にコミュニティバス4台(うち1台小型車両)で運行する。	環境経済部	商工・企業立地課	商工観光係	改善・効率化	市内全体と、各地域との地域交通のあり方を、先進地情報を確認しながら、さまざまな交通手段の可能性を検討していくこと。	市長
			成果指標	指標名	単位			
			①	コミュニティバスの一日当たり平均利用人数【第5次計画指標】	人	220		
			②					
P1021	下町・西福童16号線道路改良事業(4期事業)(三沢・西福童線)	下町・西福童16号線(4期)(都市計画道路三沢・西福童線)国道500号線から北へL≒300m W≒19.0m 平成28年度から平成33年度	都市建設部	道路建設課	道路建設係	現状維持	交付金等の状況を把握し、事業計画を考慮していく。	課長
			成果指標	指標名	単位			
			①	下町・西福童16号線(4期分)の事業進捗率【事業費ベース】	%	3		
			②	下町・西福童16号線事業用地累積取得面積率(4期分)	%			
P1021	市道舗装事業(道整備)	地域再生計画に基づき幹線市道の舗装修繕を行う。事業期間:平成29年度～平成31年度 事業路線:大保・今隈10号線 L≒600m 横隈・大崎8号線 L≒450m	都市建設部	道路建設課	道路建設係	現状維持	交付金の状況を把握し、事業計画の調整を図ること。道路及び林道整備において、一体的に整備計画を進める関連事業者(久留米市)との調整を行うこと。	課長
			成果指標	指標名	単位			
			①	2路線合計事業進捗率【事業費ベース】	%	3		
			②					

【施策を実現するための主な事務事業とその状況】

施策コード	業務名	業務の概要	担当部署			平成29年度指示内容				
			部名	課名	係名	決定内容	指示内容	決定権者		
P1021	下町・西福童16号線 道路改良事業(三沢・西福童線)【第5次計画指標管理】	県道鳥栖朝倉線から国道500号線間の道路整備事業 L=1527m W=19m 1期事業 県道鳥栖朝倉線～小郡中学校間 L=600m 平成18年度供用開始 2期事業 小郡中学校～八重洲団地道路間 L=560m 平成25年度供用開始 3期事業 八重洲団地道路～国道500号線間 L=367m 平成30年度以降全線供用開始予定	都市建設部	道路建設課	道路建設係	現状維持	取用法の手続きと任意交渉を行いながら、可能な限り早期の完成を目指していくこと。 任意交渉のリミットを定め、残工事の工程に影響が生じないよう管理を行うこと。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	下町・西福童16号線の事業進捗率(事業費ベース、累積)【第5次計画指標】				%	97.4
②	下町・西福童16号線事業用地累積取得面積率(3期分)	%	96.2							
P1021	市道改良事業	幹線市道改良に伴う関連する市道等の改良事業	都市建設部	道路建設課	道路建設係	現状維持	幹線道路事業の進捗との調整を行い、スムーズな事業推進を図る。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	幹線市道の進捗等により事業が行われるため、指標を数値化する事が困難					
②										
P1021	干潟区(干潟・花立102号線)道路整備事業)	干潟・花立102号線道路改築工事 L=600m W=5.0m	都市建設部	道路建設課	道路推進係	現状維持	引き続き、用地買収や工事発注等、十分に地元関係者と協議を行い遅れが無いように進めると。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	実施率				%	40
②										
P1021	東野校区公民館取付道路改良事業	東野小学校から大保原地区を経て西島区までの延長約590mの道路(東野校区公民館取付道路)は現在道幅2～3mで見通しの悪い箇所も多い危険な道路である。東野地区と東野校区公民館(西島区)を結ぶこの道路を拡幅整備し住民の利便性、安全性を確保する事業である。 延長 L=590m 幅員 W=7.5m	都市建設部	道路建設課	道路推進係	現状維持	自衛隊やため池管理者との協議を十分に行い、早期事業完了に向けて進めると。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	供用開始延長L=590m				m	-
②										
P1021	味坂スマートIC設置事業	九州自動車道の鳥栖JCT～久留米IC間にスマートICを設置する。	都市建設部	道路建設課	道路推進係	負担の見直し	当初からの地元負担がないという認識については引き続き重視しながら、時間をかけても慎重な合意形成を行うこと。	市長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①						
②										
P1021	(削除)一般県道塔ノ瀬十文字小郡線 下岩田橋架替工事負担金	一般県道、塔ノ瀬十文字小郡線と準用市営河川の石原川が交差する箇所に下岩田橋架替工事が計画され地元負担金が発生した。 塔ノ瀬十文字小郡線は朝倉郡東峰村塔ノ瀬から朝倉市・大刀洗町を經由し、小郡市の県道吹上北野線に接続する広域幹線道路であります。また将来的に、本路線を都市計画道路原田駅・東福童線まで延伸することで、国道500号の渋滞を回避するバイパスとしての役割を果たし、産業経済活動の強化に貢献する路線として期待されています。 全体事業費 C=177,831千円 道路負担金 C=125,371千円(福岡県) 河川負担金 C= 52,460千円(小郡市)	都市建設部	道路建設課	道路推進係	現状維持	事業計画に遅れ等がないよう関係機関との調整を行うこと。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	-				-	-
②	-	-	-							
P1021	県道鳥栖朝倉線バイパス事業	県道鳥栖朝倉線は鳥栖市より小郡市を経て大刀洗町を通り、朝倉市へ連絡する東西の広域幹線道路であり、宝満川端間橋周辺では西鉄天神大牟田線、久留米小郡線等と交錯し交通の要衝となっております。そのため、朝夕のラッシュ時には交通渋滞が発生し、交通安全の確保と地域住民の社会活動等に支障をきたしています。これらを解消するためにバイパス事業として整備を行う。	都市建設部	道路建設課	道路推進係	現状維持	来年度早期の完成を目指し、県・地元との調整を密に行う。 併せて、旧道移管に伴う地元等との調整を行う。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	用地取得率				%	100
②										
P1021	(削除)県道久留米小郡線バイパス事業	県道久留米小郡線は福岡・久留米両都市圏を結ぶ南北の広域幹線道路であり、朝夕のラッシュ時には交通渋滞が発生し、交通安全の確保と地域住民の社会活動等に支障をきたしています。これらを解消するためにバイパス事業として整備を行う。	都市建設部	道路建設課	道路推進係	終了	8月19日に供用を開始。事業終了。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	用地取得率				%	100
②										
P1021	国県道事業推進調整業務	国県道整備事業の事業推進のための調整業務	都市建設部	道路建設課	道路推進係	現状維持	期成会構成市町で連携し効率的要望を継続して行うこと。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	事業進捗率(着工率)				%	70
②										
P1021	市道事業推進調整業務	都市計画道路や幹線市道整備の方針決定を行い、整備進捗を図る。	都市建設部	道路建設課	道路推進係	現状維持	地元要望と整備順位の整合性を図りながら、効率的整備を図ること。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	事業進捗率(着工率)				%	4
②										

【施策を実現するための主な事務事業とその状況】

施策コード	業務名	業務の概要	担当部署			平成29年度指示内容				
			部名	課名	係名	決定内容	指示内容	決定権者		
P1021	県道吹上北野線建設事業	県道吹上北野線は、小郡市吹上から久留米市北野町へ通じる幹線道路ですが、未整備区間となっている井上・上岩田区の約850m区間は、集落を南北に横断し、学童の通学路に指定されているにも関わらず、道路幅員も狭く(2.8m～5m)歩道も無いため非常に危険な場所である。これらを解消するために道路拡幅整備事業のサポートを行う。	都市建設部	道路建設課	道路推進係	現状維持	地元及び県との連絡調整を行い、円滑な用地取得を進めていけるよう支援を行うこと。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	地元地権者等の合意形成率				%	80
②										
P1021	県道塔ノ瀬十文字小郡線建設事業	県道塔ノ瀬・十文字・小郡線は、東峰村から朝倉市、大刀洗町を経て小郡市へ至る広域幹線である。将来的には、都市計画道路原田駅・東福童線まで延伸することで、国道500号線や県道鳥栖朝倉線の代替道路としての役割を担う道路である。しかしながら、歩道の整備がなされておらず、歩行者が安心して通行することができない状態である。これらを解消するために道路整備を行う。	都市建設部	道路建設課	道路推進係	現状維持	地元及び県との連絡調整を行い、事業進捗を図ること。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	事業進捗率				%	80
②										
P1021	県道久留米筑紫野線建設事業	主要地方道久留米筑紫野線は、大分自動車道筑後小郡インターチェンジや一般国道200号、210号などと結節し、福岡、久留米都市圏を結ぶ重要な主要幹線道路である。大分自動車道の開通に併せた暫定2車線整備後、20年以上が経ち周辺の環境や交通量が大きく変化してきており、このような状況変化に対応する為、小郡IC北交差点から干潟交差点間の4車線化を行う。なお、事業主体は県(久留米県土整備事務所)であり、4車線化に必要な道路用地は既に取得済み。業務内容としては、事業が円滑に進むよう支援していくことである。	都市建設部	道路建設課	道路推進係	現状維持	事業進捗を図るため、県や地元等関係機関との協議・調整を行いながら早期の完成を目指す。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	事業進捗率				%	60
②										
P1021	県道本郷基山線(宝満川鬼ヶ原橋左岸～甘木鉄道路踏切)道路改築事業(県事業)【第5次計画指標管理】	県道本郷基山線は、小郡市中心部を東西に横断し、東は三井郡大刀洗町、西は佐賀県基山町を結ぶ広域幹線道路であり、国道500号バイパス的機能を持つ道路である。三沢高架橋の供用開始に伴いより利便性が高まり、交通量の増大が予想される中、宝満川左岸より大刀洗町までの約2.8kmは、通学路に指定されているが未整備のままで、大変危険な状態なので、道路改築により整備する事業である。	都市建設部	道路建設課	道路推進係	現状維持	用地買収を早期に終えるよう県と協力して、地元や関係機関との協議調整を行うこと。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	県事業による道路整備進捗率(事業費ベース、累積)【第5次計画指標】				%	100
②	事業進捗率		%	6						
P1021	本郷基山停車場線(国道500号～干潟交差点付近)道路改築事業	大刀洗町十文字交差点の国道500号から久留米筑紫野線の干潟交差点付近までの延長L=1100mを新規事業区間とし、車道2車線、両側歩道の道路幅員W=13.5mで7カ年の事業期間整備する。宝満川右岸の三沢跨線橋が完成、供用開始したので大型車を含め交通量が急激に増加し、通学路に指定された区域があり大変危険な状態なので早急に整備する必要がある。	都市建設部	道路建設課	道路推進係	拡大	今年度より用地買収が始まっている。今後の事業計画への影響が、最小限となるよう計画的な買収を図ること。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	供用開始延長L=1100m				m	-
②	県事業による道路整備進捗率(事業費ベース、累積)		%	15						
P1021	道路維持・補修事業(工事・修繕)	道路利用者の安全性及び利便性の向上を図ることを目的とし、市内の生活道路を整備する事業である。	都市建設部	建設管理課	維持係	現状維持	地元要望箇所については、その優先順位等十分踏まえたうえで、計画的に対応し、その対応状況については地元へ報告等行うこと。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	道路維持補修工事発注数				件	15
②										
P1021	道路橋梁長寿命化修繕事業【第5次計画指標管理】	老朽化する道路橋について、長寿命化修繕計画を策定することで予防的な修繕、計画的な架替を行い橋梁の長寿命化に伴う維持修繕費用の軽減を図る。	都市建設部	建設管理課	維持係	現状維持	本事業は長期間を要するので、計画的に補修計画をたて進めること。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	2m以上の橋梁点検数【第5次計画指標】				橋	90
②	2m以上の橋梁の修繕計画策定									
P1021	甘木鉄道高架橋側道事業	平成15年度甘木鉄道の高架化に伴い、高架下および甘木鉄道仮線跡地の有効利用の為の整備方針が策定されている。高架下歩道については整備済み。高架橋南側に延長330m幅員6.0mの車道整備を行う。延長 L=330m 幅員 W=6.0m	都市建設部	建設管理課	維持係	現状維持	関係機関や関係部署との協議を行い進めること。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	供用開始延長L=330m				m	-
②										
P1021	幹線市道舗装事業	道路利用者の安全性及び利便性の向上を図ることを目的とし、市内の幹線道路を整備(舗装)する事業である。また、予防保全的な修繕・補修を行うことにより、道路舗装の長寿命化を図る。	都市建設部	建設管理課	維持係	現状維持	計画的な補修を行うこと。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	舗装整備率				%	107
②										

【施策を実現するための主な事務事業とその状況】

施策コード	業務名	業務の概要	担当部署			平成29年度指示内容				
			部名	課名	係名	決定内容	指示内容	決定権者		
P1029	三国が丘2号踏切改良事業	三国が丘2号踏切前後は歩道整備済みであるが、西鉄踏切部に歩道がなく歩行者(通学児童等)が大変危険な状態にある。踏切部に歩道を整備することにより、歩行者(通学児童)の安全を確保する。	都市建設部	建設管理課	維持係	現状維持	関係機関との協議を十分に行い進めること。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	実施率				%	16
②										
P1021	団地側溝整備事業	古い団地内側溝の有蓋化を図る。みくに野団地 側溝延長16,490m 改修延長8,834m 改修率54% 宝城北団地 側溝延長 4,960m 改修延長3,821m 改修率77% 宝城南団地 側溝延長 6,160m 改修延長2,796m 改修率45% 大保団地 側溝延長 2,970m 改修延長1,357m 改修率46%	都市建設部	建設管理課	維持係	拡大	施工箇所については地元確認の上、計画的に行うこと。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	道路維持補修工事発注数				件	5
②										
P1021	三沢駅南道路整備事業	三沢駅南道路新設工事 L=119.3m, W=5.0m L=40m, W=4.0m L=22.9m, W=2.0m	都市建設部	建設管理課	維持係	終了	地元との調整を行い事業を完了させること。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	整備事業の事業進捗				%	79
②										
P1021	松崎区道路整備事業	立石・松崎中4043号線(県道久留米筑紫野線東)の道路拡幅 L=65.0m, W=6.0m 下岩田・乙隈30号線(霊鷲寺前)の歩道設置 L=74.0m, W=2.0m	都市建設部	建設管理課	維持係	終了	なし	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	実施率(4043号線)				%	100
②	実施率(30号線)	%	100							
P1021	後退道路用地に伴う整備事業	小郡市における計画的なまちづくりを推進するため、農地転用及び建築行為等に伴って、公共施設の整備をはかることにより、良好な市街地の形成を確保するとともに、生活環境の向上に寄与することを目的とする。	都市建設部	建設管理課	維持係	現状維持	関係各課と十分に協議し速やかに進めること。現地の状況を良く確認して対応すること。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	-				-	-
②	-	-	-							
P1021	簡易舗装事業	道路利用者の安全性及び利便性の向上を図ることを目的とし、生活道路を整備(舗装)する事業である。	都市建設部	建設管理課	維持係	現状維持	地元と十分協議を行い対応すること。また、改修が必要な箇所が多く地元の要望に応えられていないので、今後事業を拡大する方向で検討すること。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	-				-	-
②	-	-	-							
P1021	道路維持管理事務	市内の街路灯の正常点灯を目的として、球、器具の交換を実施する事業である。	都市建設部	建設管理課	維持係	現状維持	街路灯の球切れ等日常管理について、適格に対応すること。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	交換率 30/256				%	10
②										
P1021	市道認定・道路台帳事務	市道の現状を把握することを目的として、市道の認定・変更・廃止に伴い道路台帳の更新を行う事業である。	都市建設部	建設管理課	維持係	拡大	認定路線、廃止路線等の洩れがないように関係各課と連絡調整を行うこと。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	整備率				%	95
②										
P1021	一般公共土木災害の調査及び復旧事業	公共の福祉を確保することを目的とし、災害により被災した公共土木施設を復旧する事業である。	都市建設部	建設管理課	維持係	現状維持	災害等発生時には迅速な対応ができるよう、常に体制を整えておくこと。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	被災した公共土木施設の復旧件数				件	0
②										
P1021	他課等委託土木事業	他課から委託を受けた事業を実施する。	都市建設部	建設管理課	維持係	現状維持	他業務との調整が必要となるため、年度当初に依頼を受け付けるような体制をとる必要がある。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	他課から委託を受けた件数				件	0
②										

【施策を実現するための主な事務事業とその状況】

施策コード	業務名	業務の概要	担当部署			平成29年度指示内容				
			部名	課名	係名	決定内容	指示内容	決定権者		
P1029	都市計画道路の見直し調査業務(三沢西福童線、小郡鳥栖線)	市内の長期整備路線については、平成17年「福岡県都市計画道路検証方針」、「小郡市都市計画道路プログラム」に基づき検証を行っている。一般に、長期未着手整備路線内の地権者は、生活設計を立てられない、土地を有効に活用できないなど、建築制限の長期化が問題となっている。そのため、長期未着手路線の一つである小郡鳥栖線を見直し、併せて影響を受ける三沢西福童線についても見直しを検討する。	都市建設部	都市計画課	計画係	拡大	関係機関との協議を十分に行い進めること。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①						
②										
P1022	公共交通に関すること	今後の人口減少・少子高齢化を見据え、都市機能等を集約したコンパクトなまちづくりを目指していく必要がある。小郡駅を中心拠点とし、その他の駅周辺についても地域の特色生かした都市機能を集約した生活拠点、サブ拠点等の位置付けが必要となる。その拠点間については、公共交通で結末を行う必要があるため、公共交通網の形成及び促進を図る。	都市建設部	都市計画課	計画係	拡大	公共交通機関との連動など、市民ニーズにあったさまざまな交通手段との連携をして、生活者視点での地域交通のあり方を検討すること。	市長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①						
②										
P1021	小郡・西福童3081・3086号線道路整備事業	福童まちづくり計画に基づく事業。道路利用者の利便性・安全性の向上を図るため、道路の拡幅、歩道の整備を行う。 (2期事業)整備延長L=180m 幅員W=14m	都市建設部	まちづくり推進課	施設・公園係	現状維持	関係者の協議調整を図り、早期の事業完了に努めること。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	用地買収進捗率				%	80.9
②	道路整備進捗率	%	0							
P1021	小郡・西福童3081号線道路整備事業	福童まちづくり計画に基づく事業。道路利用者の利便性・安全性の向上を図るため、道路の拡幅・歩道の整備を行う。 (1期事業)整備延長L=110m 幅員W=10.5m	都市建設部	まちづくり推進課	施設・公園係	現状維持	関係者の協議調整を図り、早期の事業完了に努めること。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	用地買収完了率				%	0
②	工事進捗率	%	0							
P1021	西福童地内新設道路整備事業	福童まちづくり計画に基づく事業。地域住民の利便性の向上を図るとともに、緊急車両等の通行を可能にするため、市道の新設を行う。 整備延長L=125m 幅員W=4m	都市建設部	まちづくり推進課	施設・公園係	現状維持	計画年度で工事を完成させること。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	用地買収進捗率				%	0
②	道路整備進捗率	%	0							
P1021	福童地区まちづくり計画に関する業務	区民が安心・快適に過ごせるよう、東西福童区内の生活道路(市道)や公園の整備を行うための地元との調整。	都市建設部	まちづくり推進課	まちづくり推進係	拡大	関係者の協議調整を図り、早期の事業完了に努めること。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①						
②										